

新型コロナウイルス対策に関する実績

① がんばるお店・お宿応援事業

昨年度実施し好評であった本事業を、今年度も更に支援を強化すべきと主張し実現。飲食店等の事業継続と感染症の蔓延防止対策として、店内の感染防止対策費やテイクアウト・デリバリー等の取組みを支援します。予算額は昨年度の倍以上の13億7千万円と大幅増になっていますので、積極的にご利用ください。

- 対象者** 飲食店・宿泊業者を含む中小事業者
- 対象事業** テイクアウト・デリバリーの実施、地元食品を使用した新商品開発、感染防止対策
- 補助対象期間** 令和3年4月1日～6月末
- 補助額** 定額(上限10万円/1店舗あたり)

※詳細は、兵庫県中小企業団体中央会のホームページをご覧ください。【お問い合わせ先】078-595-9008



② 商店街の支援事業

消費の落ち込みからの回復に向けた商店街の活性化策の取組みが必要であることを訴え、既存事業の拡充や新規事業の実施が実現。

商店街お買い物券・ポイントシール事業 **拡充**

昨年度約10億の予算で実施していた本事業予算を、2月補正予算で更に約10億円追加。

- 事業内容** 商店街等のプレミアム付商品券発行及びポイントシール事業による地域商業支援
- 対象者** 商店街等
- 対象経費** 商品券プレミアム分、ポイントシールプレミアム分、イベント実施費、商品券参加店マップ作成費等
- 件数** 300団体



商店街買い物アシスト事業 **新規**

買い物弱者対策や新規顧客獲得による商店街の活性化策として、ECサイトを活用した共同宅配、移動販売、御用聞き・共同宅配、買い物送迎車の運行、高齢者等の買い物サポートについて支援を行う。

- 対象者** 商店街・小売市場、商工会・商工会議所、事業者グループ
- 対象事業** 移動販売、ご用聞き・共同宅配事業、ECサイトを活用した共同宅配事業、買い物送迎の運行、来街された高齢者のサポート支援
- 補助期間** 5年
- 補助率** 1～3年目 1/2 4・5年目 1/3
- 補助限度額** 1～3年目 300万円(単独実施)加算要件あり限度額600万円 4・5年目 200万円(単独実施)加算要件あり限度額400万円
- 件数** 6件

③ 社会福祉施設や県立病院のオンライン面会用のタブレット等購入支援を実現

コロナ禍で施設や病院にいる方と面会ができない状況が続いていましたが、利用者のご家族や民間病院の医師等からせめてオンラインでの面会ができるように環境整備してほしいとの要望を受け、議会質問や申入れを行い、タブレット等の購入費支援(約50万円)や、導入におけるノウハウ提供等を行い、迅速かつ円滑な導入が実現しました。昨年末時点で、約8割の施設がオンライン面会を実施しています。



兵庫県議会 公明党・県民会議 HYOGO KOMEI MEMBER **大衆とともに!**

団長 松田 一成 神戸市兵庫区・5期	副団長 岸本 かずなお 加古川市・4期	幹事長 谷井 いさお 尼崎市・4期	副幹事長 あしだ 賀津美 神戸市北区・3期	政調会長 越田 浩矢 神戸市長田区・3期	副政調会長 坪井 謙治 伊丹市・2期	
しのぎ 和良 川西市及び川辺郡・4期	伊藤 勝正 明石市・3期	島山 清史 神戸市須磨区・3期	天野 文夫 姫路市・2期	竹尾 ともえ 西宮市・1期	柴田 佳伸 姫路市・1期	小泉 弘喜 尼崎市・1期

WEBサイトで情報発信しています。
兵庫県議会 公明党・県民会議 議員団ホームページ
ご紹介した各事業の詳細は、県のホームページをご覧ください。
兵庫県ホームページ

ひょうご公明

KENGIKA! NEWS
公明党・県民会議
県議会ニュース 2021年
春季号
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 公明党・県民会議議員団はSDGsを県の政策に反映し、力強く推進していきます。

発行/兵庫県議会公明党・県民会議議員団 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-10-1 控室 TEL/078-362-3727 FAX/078-371-1883 https://hyogo-komei.net

小さな声をカタチに! 令和3年度 兵庫県予算が成立!

公明党・県民会議議員団の実績紹介



令和3年度予算に対する知事への申入れ

議会や常任委員会での質問や提言、知事への申入れ、県の各担当部局への要望等の活動を通し、県民の皆様からの声をカタチにするため全力で取り組んで参りました。その結果実現した数多くの実績からピックアップしてご紹介します。



知事ほか県幹部に要望を説明

不妊治療ペア検査助成事業 **新規**

少子化対策として、国において不妊治療への保険適用が令和4年度から実施される予定です。県議会公明党として、不妊治療の入り口として重要な不妊検査を夫婦で受診する場合に、費用を助成するように要望し、この度新たな助成制度ができました。不妊原因を早期発見し、効果的な治療に進むことが期待されます。

- 対象者** 県内在住者で初診日における妻の年齢が43歳未満。夫婦が揃って受診すること。
- 所得制限** 夫婦合算の前年の所得額が400万円未満
- 助成額** 検査費用の7割(自己負担3割)
- 助成回数** 1組1回限り
- 実施主体** 市町 ※県市協調事業として実施



重度障害者等の訪問看護療養費の助成制度を拡充

ある医療関係者の方から、重度障害者の訪問看護の利用に対する助成が他県はあるのに兵庫県はないので必要な訪問看護を受けられない方がいるとの声をお聞きました。調べてみると全国でこの助成制度がないのは兵庫県だけということがわかり、知事に強く要望し、今年度から新しい助成制度が実現しました。

- 対象者** 福祉医療制度の重度障害者(身体障害者1・2級、重度の知的障害者、精神障害者保健福祉手帳1級)等
- 所得制限** 市町村民税所得割税額が23.5万円未満(世帯合算)等
- 自己負担額** 600円/日(月2回まで)等
- 実施時期** 令和3年7月
- 実施主体** 市町 ※県市協調事業として実施



がん患者アピアランスサポート事業 **新規**

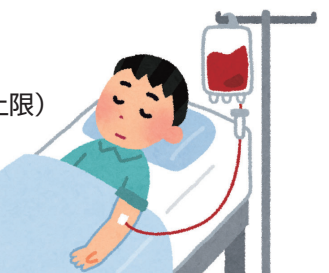
県議会公明党として推進した兵庫県の「がん対策推進条例」は令和元年に制定されました。総合的ながん対策を推進するための条例制定にあわせ、がん患者が社会との接点を増やすことを後押しする上で、治療による脱毛や乳房切除など外見変貌を補完する補正具の購入費用を補助すること訴えてきましたが、この度新規にアピアランス(外見・容姿)サポート事業が実施されることになりました。

- 補助対象者** がん治療を受けて補正具を必要とする者
- 所得制限** 前年の所得額が400万円未満(※夫婦合算)
- 補助上限額** ●医療用ウィッグ(装着用ネット、医療用帽子含む) …5万円(定額)
●乳房補正具(乳房保護補正下着) ……1万円(定額)
●乳房補正具(人工乳房) ……5万円(定額)
- 実施主体** 市町 ※県市協調事業として実施

骨髄等移植ドナー支援事業 **新規**

骨髄を提供するドナーは、事前の検診や骨髄提供時の入院等で仕事を何日も休む必要があるにも関わらず、ドナー個人への支援策がないので先進他府県の事例に習って支援策を実施してほしいとの要望がありました。安心してドナー登録してもらうためにも重要な視点であることを本会議や予算要望で訴えた結果、新しい支援事業が実現しました。

- 補助対象** 骨髄等を提供した県内在住ドナー
- 対象経費** 2万円×骨髄提供に要した日(10日上限)
- 実施主体** 市町 ※県市協調事業として実施



高齢者に対する特殊詐欺対策として防犯機器を配布 **【拡充】**

兵庫県における特殊詐欺の被害件数が、昨年大幅に増加しました。被害者の約9割が60歳以上の高齢者になりますが、特殊詐欺対策として通話録音装置の設置が非常に効果の高いことがわかっています。昨年の予算編成で通話録音装置の設置補助を行うよう公明党・県民会議として強く要望していたところ、犯人グループの名簿に記載されている方を対象に、警察官が訪問して「簡易型警告・通話録音装置」を1万個無償で配布する事業が実現しました。コロナ禍に便乗した特殊詐欺等を防止するために、6000個を無償配布する事業が実施されることになりました。



こども家庭センター(児童相談所)が2ヶ所開設しました!

急増する児童虐待相談に迅速に対応するために、県下のこども家庭センターを増やして対応力を強化する必要があることを訴えてきました。昨年10月に加東市、本年4月に尼崎市の2ヶ所にこども家庭センターが開設され、迅速できめ細かな対応が強化されることになりました。



尼崎こども家庭センター(ひと咲きタワー内)

新型コロナウイルス対策に全力! 地元の声をもとに要望実現

公明党・県民会議として様々な対策を県に要望し、実現して参りました。

阪神南特別支援学校の整備へ

阪神南地域の、特別支援学校に通学する児童生徒数が学校定員を大幅に上回っており、今後も増加が見込まれる状況にあることから、求められる教育が実現できるよう、抜本的な対策として、新たな特別支援学校を早期に整備することを教育長に強く要望しました。早急に検討を進めて対応していく旨の回答がありました。



西上教育長に申入れ

夜間中学の受入れ地域拡大

夜間中学は最近では、外国籍の生徒の割合が多いほか、不登校などで十分な教育を受けられないまま卒業した人など多様な人の学びの機会を保障する場になっています。文科省も夜間中学の設置・充実を推進していく方針を打ち出しています。兵庫県には神戸市に2校、尼崎市に1校夜間中学がありますが、入学するには市内在住が条件でした。学ぶ意欲のある人に幅広く門戸を開くことを何度も県議会で訴え、本年4月から市外からの生徒を受け入れることになりました。



尼崎市立成良中学校琴城分校

- 兵庫県下の夜間中学
- 神戸市立兵庫中学校北分校
- 神戸市立丸山中学校西野分校
- 尼崎市立成良中学校琴城分校

トピックス「生理の貧困」問題 県立学校における生理用品の無償提供等を要望

本年3月4日、参議院予算委員会で「5人に1人の若者が金銭的理由で生理用品を買うのに苦労した」との結果が紹介され、日本でも生理の貧困の問題について実態を把握し、学校での無償配布など必要な対策を検討すべきであるとの議論をきっかけに、3月23日政府は予備費を活用しNPO法人などを通じて生理用品の無償配布を行うことを決定しました。これに先立ち、県議会公明党としても3月19日に教育長に対し、県立学校における無償配布と、市町教育委員会と課題を共有しコロナ禍で困窮する児童・生徒に対する負担軽減に取り組むよう要望した結果、教育委員会から各県立学校校長と各市町教育長あてに健康相談等の一層の徹底とともに、適切な配慮を行うよう事務連絡で通達されました。



西田教育次長に申入れ

コロナ対応の最前線・医療現場を調査

全国初で整備された神戸市医療センター中央市民病院の新型コロナ専用病床について、現地での重症患者の受入れ状況等を視察。また県立西宮病院では、議員報酬と政務活動費の削減分を財源として購入された「パルス式キセノン紫外線照射ロボット」が消毒作業の負担軽減に役立っているとお話を伺うとともに、病院関係者とコロナ患者の対応に関して意見交換を行いました。重症化させない手法や重症化患者への適切な対処法がある程度確立されつつある状況とのことでしたが、現場の生のご苦労をお聞きしサポートを強化していく必要を感じました。



神戸市医療センター中央市民病院 新型コロナ専用病床 県立西宮病院にて意見交換

2020/3/27

生活や経済活動等への支援を要望

中小企業等への支援、医療体制・衛生環境の整備、教育・福祉面での支援の強化、情報提供・相談体制の強化等について申入れ。

2020/4/6

県立学校再開の延期を要望

(公明・自民・ひょうご県民連合3会派で要望)

感染拡大の不安が残る中、新学期からの学校再開方針に対して、**休校延期を要望し実現。**

2020/4/24

100㎡以下の学習塾や商業施設等への支援追加要望

(公明・自民・ひょうご県民連合3会派で要望)

休業要請事業者経営継続支援事業の支援対象外であった面積**100㎡以下の事業者に対し、GW期間に休業要請を行い、支援金の支払いを実現。**

2020/4/30

水道料金の免除を要望

県の企業庁が供給している市町の**県営水道料金の免除が実現。**

2020/6/15

議員報酬カット分を感染対策活用

(県議会として要望)

議会として**議員の期末手当および政務活動費をそれぞれ15%削減**。これを財源に感染対策への活用を知事に申入れ、**県立病院の9病院に病室を消毒するロボットの導入が実現。**

2020/7/10

第一線の方に慰労金支給を

医療、介護、障害福祉等の従事者への慰労金について、県独自の基準を検討していたことに対し、**国の基準に沿って幅広く対象を拡充するよう要望し、支給が実現。**

2021/1/8・2021/1/20

感染急拡大・緊急事態宣言再発出に対し更なる感染防止対策等を要望

- 病床確保、宿泊療養施設の活用
- 軽症者の容態変化に対応できる体制構築
- 飲食店のデリバリー・テイクアウト利用促進キャンペーン実施
- ワクチン接種体制の構築
- 中小企業等への支援策

国の2021年度予算編成に対する要望活動

国の予算編成に対する要望活動として、西村経済再生担当大臣、赤羽国土交通大臣、山本厚生労働副大臣、鰐淵文部科学大臣政務官、黒田総務省事務次官に直接面会して要望書を手渡しました。コロナ禍の影響による景気低迷を受け、県税収入の大幅な減少見込みへの対応としてリーマンショック時以上の財政的な支援を要請するとともに、県内の基幹道路ネットワーク整備や防災・減災対策の推進、情報通信基盤整備などのハード事業整備に関する交付金創設や、コロナ対策のための特措法の見直し等を要望しました。

西村経済再生担当大臣に要望書を提出 赤羽国土交通大臣に要望書を提出